

令和8年度から愛知県警察官・警察職員採用試験が大きく変わります！

愛知県警察では、多様な人材の確保のため、次の取組を新たに実施します。

【愛知県警察官】

- ▶ 警察官（A）第1回試験 [大卒・22歳～35歳] に、SPI3を導入した試験区分「SPI」を新設
- ▶ 警察官（B）第2回試験 [大卒以外・18歳～35歳] に、試験区分「情報技術」を新設
- ▶ サイバー特別捜査官の採用選考を実施

【愛知県警察職員】

- ▶ 警察職員第2回試験に試験区分「情報管理」を新設
- ▶ 「情報管理」「電気」「機械」「建築」の職務経験者試験を実施

[注] 年齢は令和9年4月1日時点

【令和7年度】

	試験区分			上限年齢
警察官	第1回	A（大卒）	一般	～35歳
			語学	
			情報技術	
	第2回	B（大卒以外）	一般	
		A（大卒）	一般	
		B（大卒以外）	一般	
	採用選考		術科訓練指導者（大卒・高卒）	
警察職員	第1回（大卒程度）		行政Ⅰ・行政Ⅱ	～29歳
			情報管理・電気・機械・建築等	
	第2回（高卒程度）		事務	～23歳

【令和8年度】

	試験区分				上限年齢
警察官	第1回	A（大卒）	一般	教養	～35歳
			SPI		
			語学		
		情報技術			
	第2回	B（大卒以外）	一般		
		A（大卒）	一般		
		B（大卒以外）	一般		
			情報技術		
	採用選考		術科訓練指導者（大卒・高卒）		
			サイバー特別捜査官（大卒）		～62歳
警察職員	第1回（大卒程度）		行政Ⅰ・行政Ⅱ		～29歳
			情報管理・電気・機械・建築等		
	第2回（高卒程度）		事務		～23歳
			情報管理		
	職務経験者（大卒程度）		情報管理・電気・機械・建築		～62歳

[愛知県警察官]

1 警察官（A）第1回試験に試験区分「SPI」を新設

（1）趣旨

これまで以上に多様な視点を持った実行力のある人材を確保するため、民間企業を志望する学生や転職希望者が受験しやすい試験区分を新設します。「SPI」の新設に伴い、従来の試験区分の名称が「教養」になります。

（2）試験内容

ア 第1次試験では、SPI 3*を実施します。

※ 民間企業の採用選考などで広く利用されている適性検査（基礎能力検査・性格検査）

イ SPI 3は、**テストセンター方式**で実施するため、受験者の都合に合わせて、全国の会場又は自宅等から**オンラインで受験可能**です。

ウ 第2次試験の個別面接では、受験者のアピールに対する質疑応答を通じて評価を行う、**アピール審査**を実施します。

	警察官（A）SPI [新 設]	警察官（A）教養 [継 続]
第1次試験	基礎能力試験 (SPI 3 テストセンター方式)	教養試験（大学卒業程度） 適性試験 I 論文試験
第2次試験	個別面接（アピール審査含む。） 論文試験 適性試験 I・II 身体・体力検査	個別面接 適性試験 II 身体・体力検査

[注] 「SPI」と「教養」の併願はできません

（3）日程 [令和8年]

従来の試験区分よりも**1か月早く合格発表**します。

	警察官（A）SPI [新 設]	警察官（A）教養 [継 続]
受験案内発表	1月末	2月中旬
申込受付期間	3月上旬～中旬	3月上旬～4月中旬
第1次試験	4月上旬～中旬	5月上旬～中旬
第2次試験	5月中旬～6月上旬	5月下旬～6月中旬
最終合格発表	7月初旬	8月上旬

[注] 警察官（A）教養は例年と同様の日程を予定

2 警察官（B）第2回試験に試験区分「情報技術」を新設

（1）趣旨

サイバー事案への対処に関する専門的知識・技術を有する人材を確保するため、主に**情報系学科を有する工業高等学校卒業者等**を対象とした試験区分を新設します。

	令和7年度	令和8年度	
種 類	(A) 第1回	(A) 第1回	(B) 第2回
年 齢	～35歳	～35歳	18歳～35歳
学 歴	大学卒業者	大学卒業者	大卒者以外
試験の程度	大卒程度	大卒程度	高卒程度

（2）日程・試験内容〔令和8年〕

警察官（B）第2回試験と同様の日程・方法で実施し、専門試験を併せて実施します。

3 サイバー特別捜査官の採用選考の実施

（1）趣旨

サイバー事案への対処に関する高度な専門的知識・技術を有する人材を確保するため、**職務経験**を有し、**情報処理に関する以下の試験**に合格している人材を対象とした採用選考を実施します。なお、採用時の階級を**巡査部長**とします。

（2）受験資格

年 齢	25歳～62歳まで
職務経験	I T関連業務を3年以上
資 格	応用情報技術者試験、I Tストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、I Tサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験、情報処理安全確保支援士試験、C I S S P試験、G S E C試験、G C I H試験のいずれか（旧試験を含む。）に合格している人

（3）日程〔令和8年〕

警察官（A）第1回試験と同様の日程で実施します。

[愛知県警察職員]

4 警察職員第2回試験に試験区分「情報管理」を新設

(1) 趣旨

システム開発、情報セキュリティを担う技術職員（情報管理）の確保が厳しさを増す中、持続的かつ安定的な組織体制を維持するため、主に**情報系学科を有する工業高等学校卒業生等**を対象とした試験区分を新設します。

	令和7年度	令和8年度	
種 類	第1回	第1回	第2回
年 齢	～29歳	～29歳	18歳～23歳
学 歴	不問	不問	大卒者以外
試験の程度	大卒程度	大卒程度	高卒程度

(2) 日程・試験内容〔令和8年〕

警察職員第2回試験と同様の日程・方法で実施し、専門試験を併せて実施します。

5 「情報管理」「電気」「機械」「建築」の職務経験者試験を実施

(1) 趣旨

システム開発や情報セキュリティを担う技術職員（情報管理）、施設整備を担う技術職員（電気、機械、建築）の確保が厳しさを増す中、持続的かつ安定的な組織体制を維持するため、**職務経験者**を対象とした試験を実施します。

(2) 受験資格

	年齢	職務経験	資格
情報管理	～62歳まで	民間企業等における職務経験を3年以上	情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験、情報処理安全確保支援士試験、CISSP試験、GSEC試験、GCIH試験のいずれか（旧試験を含む。）に合格している人
電 気			電気事業法の規定による第一種・第二種・第三種電気主任技術者免状のいずれかの交付を受けている人
機 械			—
建 築			建築士法の規定による一級建築士試験に合格している人

(3) 日程・試験内容〔令和8年〕

県職員の職務経験者試験と同様の日程・方法で実施します。